

【適用病害と使用方法】

作物名	適用病害名	希釈 倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用 回数	使用方法	ピラジフルミド を含む農薬の 総使用回数
豆類(種実、ただし、 らっかせいを除く) 豆類(未成熟)	菌核病 灰色かび病 うどんこ病 (だいず、さやえんどう) 褐紋病(さやえんどう)	2000～ 4000 倍					
	褐色輪紋病 (だいず) さび病(あずき、 さやえんどう)						
トマト ミニトマト	灰色かび病 葉かび病 うどんこ病 菌核病 斑点病	2000 倍					
	すすかび病						
なす	灰色かび病 すすかび病 菌核病 うどんこ病 黒枯病	2000～ 4000 倍	100～300 ℓ/10a	収穫前日 まで	3 回 以内	散布	3 回以内
ピーマン及び とうがらし類	うどんこ病 黒枯病 灰色かび病						
きゅうり	灰色かび病 菌核病 うどんこ病 褐斑病 つる枯病	2000～ 4000 倍					
ズッキーニ にがうり	うどんこ病						
うり類(成熟)	うどんこ病 つる枯病 (すいか、メロン) 菌核病 (すいか、メロン)	16 倍	1.6ℓ/10a			無人航空機 による散布	
	うどんこ病	20 倍	2.0ℓ/10a				
		32 倍	3.2ℓ/10a				

作物名	適用病害名	希釈 倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用 回数	使用方法	ピラジフルミド を含む農薬の 総使用回数
はくさい	黒斑病 白斑病 菌核病	2000～ 4000倍	100～300 ℓ/10a	収穫前日 まで	3回 以内	散布	3回以内 (灌注は 1回以内)
	菌核病	16倍	1.6ℓ/10a				
		20倍	2.0ℓ/10a				
	32倍	3.2ℓ/10a					
	苗立枯病 (リゾクトニア菌) 菌核病	100倍	※	育苗期後半 ～定植当日	1回	灌注	
キャベツ	菌核病 株腐病 根朽病	2000～ 4000倍	100～300 ℓ/10a	収穫前日 まで	3回 以内	散布	3回以内 (灌注は 1回以内)
	菌核病	16倍	1.6ℓ/10a				
		20倍	2.0ℓ/10a				
	32倍	3.2ℓ/10a					
	菌核病 苗立枯病 (リゾクトニア菌) 根朽病	100倍	※	育苗期後半 ～定植当日	1回	灌注	
はなやさい類	菌核病 黒すす病	2000～ 4000倍	100～300 ℓ/10a	収穫前日 まで	3回 以内	散布	3回以内 (灌注は 1回以内)
		16倍	1.6ℓ/10a				
		20倍	2.0ℓ/10a				
	32倍	3.2ℓ/10a					
	苗立枯病 (リゾクトニア菌)	100倍	※	育苗期後半 ～定植当日	1回	灌注	
なばな類	菌核病	2000倍	100～300 ℓ/10a	収穫前日 まで	2回 以内	散布	3回以内 (灌注は 1回以内、 散布は 2回以内)
		100倍	※	定植当日	1回	灌注	
レタス 非結球レタス	菌核病 灰色かび病 すそ枯病	2000～ 4000倍	100～300 ℓ/10a	収穫前日 まで	3回 以内	散布	3回以内 (灌注は 1回以内)
	白絹病	2000倍					
	菌核病 すそ枯病 白絹病	100倍	※	育苗期後半 ～定植当日	1回	灌注	
	菌核病 灰色かび病	16倍	1.6ℓ/10a	収穫前日 まで	3回 以内	無人航空機 による散布	
20倍		2.0ℓ/10a					
32倍	3.2ℓ/10a						
にんじん	黒葉枯病	2000～ 4000倍	100～300 ℓ/10a	収穫前日 まで	3回 以内	散布	3回以内

※：セル成型育苗トレイ1箱または、ペーパーポット1冊(約30×60cm、使用土壌約1.5～4ℓ)当り0.5ℓ

作物名	適用病害名	希釈 倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用 回数	使用方法	ピラジフルミド を含む農薬の 総使用回数		
たまねぎ	黒腐菌核病	2000 倍	100～300 ℓ/10a	収穫前日 まで	3 回 以内	散布	3 回以内		
	灰色かび病 灰色腐敗病 小菌核病	2000～ 4000 倍							
		20 倍				1.6ℓ/10a			
		25 倍				2.0ℓ/10a			
40 倍	3.2ℓ/10a	無人航空機 による散布							
にんにく	黒腐菌核病	原液	種球重量 の 1%	植付前	1 回	種球塗沫	3 回以内 (種球塗沫は 1 回以内、 散布は 2 回以内)		
	葉枯病	2000 倍	100～300 ℓ/10a	収穫前日 まで	2 回 以内	散布			
にら	白斑葉枯病	2000～ 4000 倍					2000 倍	3 回 以内	3 回以内
	白絹病 褐色葉枯病	2000 倍							
ねぎ	黒腐菌核病	100 倍	※	育苗期後半 ～定植当日	1 回	灌注	3 回以内 (灌注及び 浸漬は合計 1 回以内)		
		25～50 倍	—	定植直前		5～10 分間 苗根部浸漬			
	黒斑病 葉枯病 小菌核腐敗病 小菌核病	2000～ 4000 倍	100～300 ℓ/10a	収穫前日 まで	3 回 以内	散布			
								さび病 黒腐菌核病 白絹病	2000 倍
	25 倍	2.0ℓ/10a	無人航空機 による散布						
40 倍	3.2ℓ/10a								
いちご	うどんこ病 灰色かび病	2000～ 4000 倍	100～300 ℓ/10a	収穫前日 まで	3 回 以内	散布	3 回以内		
アスパラガス	茎枯病 斑点病 褐斑病	2000 倍	100～700 ℓ/10a						
		8 倍	1.6ℓ/10a						
		10 倍	2.0ℓ/10a						
16 倍	3.2ℓ/10a	無人航空機 による散布							
オクラ	うどんこ病	2000 倍	100～300 ℓ/10a	3 回 以内	散布				
しょうが	白星病	2000～ 4000 倍							

※：セル成型育苗トレイ 1 箱または、ペーパーポット 1 冊(約 30×60cm、使用土壌約 1.5～4ℓ)当り 0.5ℓ

作物名	適用病害名	希釈 倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用 回数	使用方法	ピラジフルミド を含む農薬の 総使用回数
花き類・観葉植物 (ばら、きく、りんどう、 ゆり、トルコ ギキョウを除く)	うどんこ病	4000 倍	100～300 ℓ/10a	発病初期	3 回 以内	散布	3 回以内
ばら	うどんこ病 黒星病						
きく	白さび病	2000～ 4000 倍					
	うどんこ病 褐斑病	4000 倍 2000 倍					
りんどう	黒斑病 花腐菌核病	2000 倍		発病前			
	褐斑病 葉枯病						
	うどんこ病	4000 倍					
ゆり	葉枯病	2000 倍		発病初期			
トルコギキョウ	うどんこ病	4000 倍					
	斑点病	2000～ 4000 倍					